



第34号
題字 佐田一郎

発行/前橋商工会議所青年部(緑水会) 前橋市日吉町一丁目8番1号 編集/青年部総務広報委員会

二十年の伝統を礎に新しい創造を!!

代表幹事今年度の方針



前橋商工会議所青年部
代表幹事 羽鳥 亘

本年度、前橋商工会議所青年部(緑水会)第16代代表幹事という大役を仰せつかり、前橋市内の若手経営者104名から構成される会議所青年部の代表という責任の重大さを実感するとともに、今日まで青年部を築きあげて来られた諸先輩方の歴史の重さを再認識しております。

さて、昨年度、我々会議所青年部は、都丸代表幹事が基本方針として出された「原点回帰、まず基本理念の再確認と我々青年部の責務の再確認」をした上で、都丸代表幹事の強いリーダーシップの下、各種事業を果敢に推進してまいりました。

本年度は20世紀最後である2000年ミレニアムに始まり、21世紀最初の年を迎えるという大きな節目に当たる事業年度となります。このような大きな変革期に当たり、我々青年部は、昨年以上に、諸先輩方が築いてきた創立23年という輝かしい伝統を礎にして、親会である前橋商工会議所の実働団体として前橋市の商

工業の発展と、地域社会への貢献により一層全力で取り組む使命があると思えます。

また、青年部全会員が創立23年という貴重な伝統を大切にしつつ、伝統有る各種青年部事業に対し、若い新しい発想から生まれる「斬新な新たな創造」を加えた上で事業の再確認を行い、積極的かつ果敢にこれを実施していく必要があると思えます。「出る杭は打たれる」という、ことわざがありますが、インターネットに代表されるIT(情報技術)革命という大きな変革期にある現代においては、逆に「出る杭を伸ばす」ことにより、青年部会員各自の企業及び各個人を大きく成長させる必要があると思えます。青年部の一人一人が、青年部活動を通じて、既成概念に捕らわれない「新しい杭」を大きく伸ばせるように、全力を尽くしたいと考えておりますので宜しくお願い致します。

新年度 副幹事の抱負



副幹事
星野 哲也

平成12年度前橋商工会議所副幹事の大役を仰せつかり、その責務の重さに身の引き締まる思いです。今年度は21世紀に向けての基盤となる大切な年です。羽鳥代表幹事の基本方針を遵守し、伝統ある緑水会の社会的価値を高めることと前橋経済の発展を目標に強い意思をもち行動します。

経済状況は予測のできない変革期を向かえています。グローバルな考え方で今後を予測し、先手を打てる革新的な経済人でなければ、企業も家族も守れません。このような時こそ、会員相互が切磋琢磨し、互いに成功することが全員の喜びとなるような人間味あふれる緑水会にしたいものです。

今年度も将来の核となる優秀な方々に入会していただき、新入会員が大きな夢をもち、社会に挑戦し、青年経済人として地域社会で活躍できるような環境を整備したいと考えます。
一年間、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

副幹事の抱負



副幹事
小曾根 英明

今年度も副幹事として、羽鳥代表幹事より指名をいただきました。一年間の経験を生かし、精一杯代表幹事を補佐してゆく所存であります。

今年度は「楽しく活動しなければイベントではない！最初に制約を考えればボランティアではない！」を私の抱負としてゆきたいと考えております。

会員の皆様においては、仕事の多忙な平日はもちろん、家族と過ごす休日さえも事業、行事があれば一生懸命参加、運営をしていただいております。それも御家族の皆様の理解と協力あってこそ感謝しております。

さて、今年度は21世紀に突入する記念すべき年であります。今一度、緑水会の歴史を振り返り、歴史をつくってくださった諸先輩方に感謝をし、21世紀の緑水会をすばらしい若手経済人の会として発表させてゆければと思います。

最後に、会員皆様と事務局の皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

新年度の抱負



副幹事
嶋田 大和

今年度、羽鳥代表幹事のもとで副幹事を仰せつかりました嶋田です。昨年一年委員長を経験させていただき、緑水会の運営がようやく理解できはじめたところでした。その矢先に多数の諸先輩を前にまだまだ実力不足の私が、副幹事に任命されまして、大変恐縮しております。

緑水会活動をするにあたって、いつも私が心に置いていることを紹介したいと思います。まず、健康第一。第二に会員がそれぞれの企業経営をしっかり堅持運営していること。それを踏まえて、前橋の地域社会に貢献する志のもと、自己啓発と人材交流で、緑水会活動をする。と、あたりまえのことでした。

最後に個人的には、本業で真剣勝負を張っているのを、せめて緑水会は、「リラックスして、肩肘張らずにみんな楽しんでもうよ。」そのためにも、今年度はコミュニケーションをよくしましょう。この一年間よろしくお願いいたします。

総務広報委員長に就任して



総務広報委員長
長谷 浩 克

現在、総務広報委員長に就任してから二ヶ月ほど経過いたしました。何もかも手さぐり状態で、戸惑ってばかりだというのが実感です。入会してから三年にも満たず、理事になって一年目、総務広報委員会に在籍した経験もない私に委員長就任の打診をいただいた時は、大変困惑しました。それとともに大役に身が引き締まる思いであります。

抱負といたしましては、只々一生懸命、遺漏のないよう努めていきたいという以外ありません。幸い執行部には経験豊富な諸先輩がおられますし、我が総務広報委員会も、個性的で濃いメンバーが揃っていると自負しております。そういった諸先輩、メンバーと十分意思の疎通をはかり、スムーズな運営、緑水会の取りまとめ役としての機能、執行部のサポート役等々の自分の役割を十分果たせるように注力していきたいと考えています。会員の皆様のご協力とご指導をよろしくお願いいたします。

会員交流委員長として



会員交流委員長
茂 木 克 之

平成12年度会員交流委員長を仰せつかりました茂木です。

緑水会の歴史、先輩方の足跡を見るとその重責に身の締まる思いです。

我々を取り巻く経済状況、前橋市における緑水会の存在を考えると委員会の名前の通り、会員各位の交流を深めて互いのネットワークをより有効に活用できるようになれば緑水会の力は何倍にも飛躍、発展すると思えます。

会員相互の新しい交流を得られるように、また緑水会の活性化（行事・事業への積極的な参加）に繋がるように委員会の特に入会間もないメンバーの意見を取り入れて有意義な親睦事業となるよう、努力していきますので宜しく願います。

また、緑水会の飛躍を目指して会員の拡大をしていかなければなりません。会員皆様のご協力をお願いいたします。この緑水会が充実した商工会議所青年部となるよう皆様のご協力を重ねてお願いいたします。

経営研究委員長として



経営研究委員長
安達 一志

今年度、経営研究委員長の大役を仰せつかりました。今までは理事・副委員長として各事業に参加しておりましたが、羽鳥代表幹事から「来年度は経営の委員長を」と電話を頂き、せつかくのチャンスなのでお受けいたしました。

今年度は前任の島田副幹事の事業を継承しつつ「マルチメディアと21世紀対応の企業経営」で委員会を進め、マルチメディア、ネットビジネスを含む幅広い勉強をしたいと思っております。6月の委員会では各方面のホームページを閲覧し、当クラブのホームページの基本スタンスを考えたいと思っております。

今年度のメンバーは個性的ですが、うまくコミュニケーションを取って委員会を進め、強固な結束を創りたいと思っております。今まで経験した緑水会活動を活かしながらこの一年間頑張りたいと思っております。

諸先輩並びに委員会の皆様のご協力を頂きながら楽しい委員会活動にしたいと思っております。

地域開発委員長の抱負



地域開発委員長
原澤 康隆

本年度羽鳥代表幹事のもと、地域開発委員長を仰せつかりました。この一年間頑張つていきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

本年度の地域開発委員会の方針としては、街作りを主眼に置いて活動に取り組みたいと思っております。今年度は前橋商工会議所が「前橋中心市街地活性化推進室」を一月に設置し、TMO活動に取り組みることになりました。地域開発委員長としても、会員の皆さんに中心街に目を向けられるような活動を中心に行つていきたいと考えております。

具体的な事業の推進は、前年度の事業の企画を継承しつつ、本年度の特色を加えていきたいと思っております。活動は副委員長を中心に委員会メンバーの方の協力を得ながら一年間行つていきたいと思っております。委員会は、メンバー個々の個性を存分に生かして明るく楽しく作つていきたいと思っております。充実した緑水会活動になるよう、私も精一杯努力を致しますので委員会メンバー並びに会員皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

『元気だぞ』と言われたい



事業推進委員長
小野 昌人

緑水会に入会して11年目、まさか私が委員長を仰せつかることは、入会当時は夢にも思いませんでした。何かと未熟な私でございますゆえ、果たして初志貫徹できるか否かは、はなはだ不安ではございますが、皆様方のご支援におすがりして成長してまいれる所存でございます。

さて、今年度は西暦二〇〇〇年という節目の年であります。私たちは21世紀へのスタートラインの前に立ち、この先の時代を見つめながら、今、私たちができることをよく考えて実行していかなければならないと思っております。

そのためには今の私たちが元気であればなりません。

私たち自身も自信と元気を回復するよう、でき得る限りのことを実施してまいりますつもりです。そして、心暖かく、たくましい青年部、「緑水会は元気だぞ」と言われるような実行力のある会を皆様と共に創つてまいりたいと思っております。

本年も皆様明るく楽しく活躍されますとともに、元気な笑顔がいっぱい願います。『事業推進委員会』でありますことを願ひ、新任のあいさつと致します。

今回青年部に入会して一年未満の新人会員有志に入会しての抱負を書いていたいただきました。

自社PR



入会
平成11年6月4日
会員交流委員会
ソニー生命保険㈱
中島 次夫

緑水会に入会して約一年が経過しました。毎回行われている例会や懇親会では大変お世話になり、いろいろな方々とお話ができ、貴重な体験をさせていただいております。諸先輩の皆様、今後とも指導よろしく願ひいたします。

ソニー生命は当初、グローバル企業ソニーと米国最大の保険会社「プルデンシャル」との合併会社、「ソニー・プルデンシャル生命」として設立されました。すでに生命保険の市場は一巡したと言われていたその時代に、独自の市場調査をとおして生命保険の「質」の重要性を認識し、「ライフプランナー制度」を導入しました。以来、「画一的な保険の販売をさげ、顧客第一主義の経営理念のもと、「ライフプランナー」がお客さまそれぞれに最適なオーダーメイド型商品を一貫してお届けしています。

ひとのやらないことに挑戦し社会に貢献する「このソニー・スピリットを継承し、ソニー生命はこれからも生命保険の新たな時代を切り拓いてまいります。」

（株）発田PR



入会
平成11年6月4日
会員交流委員会
（株）発田
八木原 重雄

地元に戻り一年半、何よりも人脈が必要と思っていた私を入会させていただき、感謝しております。各行事に積極的に参加したいと思っております。ご指導よろしく願います。

昭和五十四年創業以来、足物（テーブル・椅子）は飛驒、箱物（タンス・食器棚）は北海道の無垢（むく）のオーダー家具を中心に卸・小売業を営んでまいりました。

最近のお客様は、商品の質・デザイン・価格に非常にこだわっていらっしゃいます。

そんな方々にも、きつと満足頂ける当社独自の品揃えでみなさまのお越しをお待ちしております。

私の抱負



入会
平成11年7月5日
会員交流委員会
JTB前橋支店
持田 一郎

入会するまでは、「花火大会・前橋まつり」など見るだけのものでしたが、運営や警備・参加と多くの人によってひとつの事業が出来上がっていることを肌

で感じる事ができました。

そうした中で一番思うことは、たくさんの人たちと知り合うことができ、そのうえ楽しく過ごさせていたただいていることは緑水会でしか体験できないのではないのでしょうか。

これから、できる限り事業に参加させていただき諸先輩方から指導をいただきながらがんばりたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

緑水会に入会して



入会
平成11年9月3日
総務広報委員会
老舗三俣せんべい（株）
吉田 将輝

「緑水会」に入会して9カ月が経ちますが、初めは会員の方の名前と顔が覚えられなくて苦労しました。また、「緑水会」の活動内容もよく分からずにいましたが、委員会に参加することに徐々に分かってきました。そして様々な業種の方々と出会うことができ、勉強になっております。また、例会後の懇親会などは本当に楽しくお酒が飲み、嬉しく思っております。

現在は総務委員会に属しておりますが、緑水会のいろいろな行事に参加・活動し、貴重な経験を積んでいきたいと思っております。

緑水会に対しての抱負



入会
平成11年12月6日
会員交流委員会
（株）久保田物産
久保田 誠

緑水会に入会し、四ヶ月が経過しました。最初の頃は、何をやる会なのだろうと不安もありましたが、いろいろな事に参加しているうちに、不安などはなくなりました。

これからは、出来るだけ緑水会の事業に参加し、多くの人と知り合い、楽しくやって行きたいと思っております。

それから、こんなに楽しい会なので、一人でも多くの人が入会出来るようにして行きたいと思っております。

緑水会に入会して



入会
平成11年12月6日
会員交流委員会
（株）真堂書店
星野 洋一

近年、あらゆる業種で顧客サービス、顧客満足度の重要性が取りざたされていますが、それらが「消費者利益の最大化」にどれだけ貢献しているかは疑問です。サービスを充実させるにあたって、企業としてはそのコストと効果を検証し、最終的に会社の利益を最大化させるのが目的ですが、今後は消費者利益につながら

ないサービス、企業は消えていってしまうかもしれない。私は緑水会を通じて、企業に利益をもたらす、かつ消費者利益を増大させる方法を考えていきたいと思っております。

ジヨブクルーのメッセージ



入会
平成11年12月6日
会員交流委員会
ジヨブクルー
桐生 岳

こんにちは！紹介のチャンスをお借りしてありがとうございます！

大切なご縁により緑水会へ入会させていただきました。今、それまでは見えなかった皆様の熱気に感動しております。この熱気を私共の皆様の力を借りながら育みたいと思っております。

ジヨブクルーは、掛け算によって生まれる第六次産業の発展を目指してまいります。企業と人々が、会社という枠を超え、産業も超えてつながって行く。時間という鎖を解き放ち、それぞれの能力を活用できる社会へ。

絶えず色々なことに興味を持ち、絶えず新しい自分を発見しながら、みんなと一緒に新しいモデルを、群馬発日本に向けてチャレンジして行きたいと思っております。よろしく願います。

緑水会に入会して



入会
平成12年1月7日
会員交流委員会
（株）小松屋本店
森 本 克 哉

私が緑水会に入会し、約五ヶ月が過ぎました。高校から他県の学校に行つた為に、地元の人と知り合うには「緑水会に入会したほうが、早く知人、友人が地元によくできるのではないか」と思い入会しました。

実際に入会して、多くの人と知り合う事ができました。まだまだ顔と名前が一致する人が少ないですが、例会、行事にはできるだけ参加し、一日でも早く皆さんを覚え、又、自分も覚えていただけるように頑張りたいと思います。

緑水会に入会して



入会
平成12年1月7日
会員交流委員会
（株）カミムラ
上 村 哲 郎

若輩の自分が今後前橋地域で事業活動を行い、又自分自身経済人として成長するためには、この緑水会を新たな出発点と考え入会しました。

県外中心の事業、経済人としての自覚が少ないのが現実です。地元前橋の発展を、多くの同じ目的を

持つ人々と楽しく活動をできればと思っています。この思いが空想で終わらないように、今後自分自身を改善していきたいと思います。

諸先輩方、どうぞよろしくお願ひいたします。

緑水会に入会して



入会
平成12年2月4日
会員交流委員会
ファイナンシャルプランナー
山岸事務所
山 岸 修

「金融のビッグバン」と最近言われておりますが、法人個人含めてビッグバンの恩恵を享受しているでしょうか？。金融商品は一般商品と違って目に見えず味もしません。五感で感じることもできない商品です。いかに良い商品でも全員に良いとは限りませんし、もちすぎても良くない商品です。

銀行・証券・保険会社から今後様々な商品が多数でてきます。その中から本当に良い商品で消費者のライフデザイン及び企業の経営戦略にフィットする商品を選択するのに、プロの意見を参考にしてみたいかがでしょうか。自分で全品を調べるのは不可能です。

私は、緑水会の会員の皆様に真の金融をご理解いただき、企業の体力強化、結果として前橋の発展の一翼を担いたいと思います。

緑水会に入会しての抱負



入会
平成12年2月4日
会員交流委員会
堀 建 築
堀 三 男

私が友人に紹介されこの緑水会に入会し、はや四ヶ月が過ぎようとしています。自分の仕事関係以外の方々ともお知り合いいなれ、自分の視野が広がりました。地域に貢献でき、ボランティア活動ができたことを大変良かったと思います。これから色々な事業があると思います。自分ができる限り、事業に参加できるように頑張りたいと思います。

これからも皆様のお力をお借りしながら、自分なりに精一杯努めていきたいと思っております。

緑水会に対しての抱負



入会
平成12年2月4日
会員交流委員会
（株）北栄
長 坂 雅 紀

緑水会に入会して数ヶ月が経つたばかりですが、勉強会やイベントへの参加を通して、様々な立場にある諸先輩方と触れ合うことができ、視野が広がる思いがしています。

前橋市の経済の育成を担うこの会に参加させていただいたことで、自分自身の勉強はもちろん、地域社会のお役に立てれば幸いです。

今後ともご指導のほどよろしくお願ひいたします。



平成12年度前橋商工会議所青年部(緑水会)組織図

(順不同・敬称略)

- ・代表幹事 1名
- ・直前代表幹事 1名(無議決権)
- ・特別理事 1名(無議決権)
- ・副幹事 3名
- ・監事 2名(無議決権)
- ・理事 40名(正副代表幹事含む)
- ・役員合計 44名

会員数104名(6月14日現在)

